



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年10月31日

上場会社名 ディーブイエックス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3079 URL <https://www.dvx.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 浩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 宮本 聡 (TEL) 03-5985-6832  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,632	△4.2	323	△45.9	330	△46.2	233	△44.0
2023年3月期第2四半期	23,618	7.2	598	14.4	614	17.2	416	15.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2024年3月期第2四半期	円 銭 22.39		円 銭 —					
2023年3月期第2四半期	40.19		40.12					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,841	9,259	40.5
2023年3月期	23,589	9,311	39.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,259百万円 2023年3月期 9,301百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,004	1.1	792	△40.9	792	△41.4	527	△43.6	50.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	10,780,000株	2023年3月期	10,780,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	335,444株	2023年3月期	377,844株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	10,414,368株	2023年3月期2Q	10,363,193株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴い社会経済活動の正常化が一段と進んだことから緩やかな回復基調が見られました。しかしながら、不安定な国際情勢による世界的なエネルギー価格や資源価格の高止まりに加えて、円安による物価の上昇圧力が続いていることから、先行きは依然として不透明な状況にあります。

医療機器業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の分類移行により、症例数は徐々に回復しつつありますが、物価の高騰や賃金の上昇により医療機関における経営環境は厳しい状況が続いております。

このような情勢のもと、当社では、持続可能な医療環境の整備の一翼を担うべく、医療機器のニーズを捉えた最適な商品やサービスの提案に努め、医療の安全、安心のために安定して商品を提供し続けることを使命とし企業活動を行ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は22,632,850千円(前年同四半期比4.2%減)、営業利益は323,863千円(前年同四半期比45.9%減)、経常利益は330,549千円(前年同四半期比46.2%減)、四半期純利益は233,207千円(前年同四半期比44.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 不整脈事業

一部の主要な取引先を喪失した影響により、当第2四半期累計期間の売上高は19,484,583千円(前年同四半期比4.0%減)、セグメント利益は1,954,922千円(前年同四半期比12.8%減)となりました。

#### ② 虚血事業

エキシマレーザ血管形成システムの取り扱い高が縮小したことから、当第2四半期累計期間の売上高は1,157,372千円(前年同四半期比29.1%減)、セグメント利益は148,742千円(前年同四半期比21.2%減)となりました。

#### ③ その他

外科、脳外科関連商品等が好調に推移したことから、当第2四半期累計期間の売上高は1,990,893千円(前年同四半期比17.5%増)、セグメント利益は228,787千円(前年同四半期比14.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ905,430千円減少し、21,060,081千円となりました。これは主に、売上高の減少により現金及び預金が937,783千円減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ157,185千円増加し、1,781,656千円となりました。これは主に、有形固定資産が93,825千円、繰延税金資産が23,000千円、差入保証金が22,413千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ748,244千円減少し、22,841,737千円となりました。

##### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ703,771千円減少し、13,066,814千円となりました。これは主に、電子記録債務が122,466千円増加し、買掛金が810,693千円減少したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ8,426千円増加し、515,895千円となりました。これは主に、退職給付引当金が13,324千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ695,344千円減少し、13,582,710千円となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ52,899千円減少し、9,259,027千円となりました。これは主に、四半期純利益により233,207千円増加し、剰余金の配当により312,064千円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は40.5%(前事業年度末は39.4%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動による資金の支出498,326千円、投資活動による資金の支出134,093千円、財務活動による資金の支出311,222千円等により、前事業年度末と比較して937,783千円減少し、7,676,440千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益337,380千円に加え、減価償却費の計上205,253千円等の増加要因があった一方、仕入債務の減少688,226千円、棚卸資産の増加301,597千円等の減少要因があったことから、498,326千円の資金の支出(前年同期は1,200,157千円の獲得)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出105,214千円、差入保証金の差入による支出28,498千円等の減少要因があったことから134,093千円の資金の支出(前年同期は28,075千円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額312,114千円等の減少要因があったことから、311,222千円の資金の支出(前年同期は254,804千円の支出)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、2023年5月15日公表の「2023年3月期決算短信」における業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,614,223	7,676,440
受取手形、売掛金及び契約資産	10,113,743	9,935,587
電子記録債権	1,294,036	1,419,598
商品	1,502,639	1,676,328
その他	441,468	352,726
貸倒引当金	△600	△600
流動資産合計	21,965,511	21,060,081
固定資産		
有形固定資産	667,257	761,083
無形固定資産	24,351	27,238
投資その他の資産		
投資有価証券	330,000	330,000
差入保証金	200,724	223,138
繰延税金資産	381,000	404,000
その他	21,137	36,196
投資その他の資産合計	932,861	993,334
固定資産合計	1,624,470	1,781,656
資産合計	23,589,982	22,841,737
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,947,492	12,136,799
電子記録債務	-	122,466
未払法人税等	254,000	151,000
賞与引当金	298,012	276,136
その他	271,081	380,412
流動負債合計	13,770,586	13,066,814
固定負債		
退職給付引当金	456,831	470,156
その他	50,637	45,739
固定負債合計	507,469	515,895
負債合計	14,278,055	13,582,710
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	344,457	344,457
資本剰余金	314,730	314,730
利益剰余金	9,040,293	8,953,158
自己株式	△397,966	△353,319
株主資本合計	9,301,514	9,259,027
新株予約権	10,412	-
純資産合計	9,311,926	9,259,027
負債純資産合計	23,589,982	22,841,737

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	23,618,244	22,632,850
売上原価	20,987,488	20,300,398
売上総利益	2,630,755	2,332,451
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	100	-
給料及び手当	769,573	724,777
賞与引当金繰入額	272,950	276,136
退職給付費用	41,662	43,762
その他	948,153	963,912
販売費及び一般管理費合計	2,032,439	2,008,588
営業利益	598,316	323,863
営業外収益		
受取利息	826	11
為替差益	9,287	5,644
その他	6,098	1,155
営業外収益合計	16,212	6,811
営業外費用		
支払利息	-	125
営業外費用合計	-	125
経常利益	614,529	330,549
特別利益		
固定資産売却益	809	-
新株予約権戻入益	-	10,222
特別利益合計	809	10,222
特別損失		
固定資産除却損	2,674	3,390
特別損失合計	2,674	3,390
税引前四半期純利益	612,664	337,380
法人税、住民税及び事業税	270,125	127,173
法人税等調整額	△74,000	△23,000
法人税等合計	196,125	104,173
四半期純利益	416,538	233,207

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	612,664	337,380
減価償却費	181,354	205,253
株式報酬費用	16,057	16,755
新株予約権戻入益	-	△10,222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,804	△21,876
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22,351	13,324
受取利息及び受取配当金	△830	△15
支払利息	-	125
為替差損益 (△は益)	△9,395	△5,858
有形固定資産売却損益 (△は益)	△809	-
固定資産除却損	2,674	3,390
売上債権の増減額 (△は増加)	△130,227	62,332
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△271,215	△301,597
仕入債務の増減額 (△は減少)	945,097	△688,226
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△54,030	31,853
その他	206,386	86,789
小計	1,494,373	△270,591
利息及び配当金の受取額	26	15
利息の支払額	-	△125
法人税等の支払額	△294,242	△227,624
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,200,157	△498,326
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△83,239	△105,214
有形固定資産の売却による収入	65,244	-
無形固定資産の取得による支出	△16,010	△6,465
差入保証金の差入による支出	△1,005	△28,498
差入保証金の回収による収入	934	6,084
貸付金の回収による収入	6,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,075	△134,093
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	3,356	1,678
配当金の支払額	△258,160	△312,114
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	△785
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254,804	△311,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,395	5,858
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	926,672	△937,783
現金及び現金同等物の期首残高	7,846,380	8,614,223
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,773,053	7,676,440



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。